

学院の英語教育

※2020年度の行事日程は一部変更があります。



レシテーション(英語暗唱)コンテスト

北陸学院の小学生から大学生までの各校代表者が一堂に会し、心に響いた英語の有名なスピーチや、お気に入りの本を暗唱し、自分の声で観客に伝えます。最後には表彰もあり、お互いの成果を称え合います。

Mission Standard 2030

ミッションスタンダード

今年度より北陸学院全体で「Mission Standard2030」を掲げました。これは、聖書の教えを土台にOECD(経済協力開発機構)やSDGs(持続可能な開発目標)の試みも踏まえ、2030年に向かう時代の教育的アプローチを示したものです。幼稚園から小学校、中学校、高等学校、大学・短期大学部へと継続する教育を進めながら、時代が変わっても変わることのない「普遍的な真理」を土台に、時代の変化に柔軟に対応し、チャレンジする教育を追求していきます。



人格

「愛」「希望」「責任」「良心」「情熱」など22個の力。

知

「言語力」「創造力」「探究力」など9つの知性。

力

「柔軟性」「独創性」「対話力」「サポート力」など10個のスキル。

心と体

リズムある生活スタイルにより心と体を形成する習慣。



本記事で紹介した「ミッションスタンダード2030」を、北陸学院のWebサイトでも公開しています。ぜひ、ご覧ください。

ミッションスタンダード2030

検索

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/top/mission-standard/>

英語好きな生徒が切磋琢磨 継続教育で指導も丹念に

平田 実用英語技能検定の結果をご紹介すると、昨年度の高校卒業生の場合、準2級レベル(CEFR A2)の全国平均取得率が26%なのに比べ、本校は51%と約2倍、準1級や1級にも計5名合格しています。

中田 中学では現3年生の場合、準2級以上を取得している生徒が2年修了時に約20%いるなど、かなり高いレベルに達しています。また、「高田宮杯全日本中学校英語弁論大会」にも本校は毎年のように県代表を送っており、昨年は全国4位という好成績を出した生徒もいました。

平田 英語に関心を持つ生徒が大勢入学してくる学校なので、英語科の教員にとってはありがたい限りですね。英検用の特別な授業などは行っていないし、使っている教科書自体もそれほど難しくはありません。全員が理解し、全員で授業を楽しめるような、またその中で英語好きな生徒たちが互いに高めあえるような、そんな授業の実現を目指したいと思っています。

中田 平田先生はこの学校の英語教育の強みは何だと思われますか？私は、どの教員も情熱的で、親身になって教えている点、また、職員室が中高合同で、両校で教える教員が多く、そうした情熱や、生徒や教科の情報を中高で共有しあえる点だと思います。

平田 私もそう思います。北陸学院中学校から入学した生徒の場合、すでに3年間のデータがあるので指導もよりきめ細かに行えます。継続教育ならではの。

中田 先日高校生を教えていて、「この

楽しく学んで好きになる。「英語のミッション」の勉強法。

北陸学院中学・高等学校 英語科教諭

平田 純 Jun Hirata

1978年生まれ、北海道出身、北陸大学外国語学部英米語学科卒業。県内私立高校での勤務を経て2015より北陸学院高等学校英語科教諭。ICTの活用をはじめ工夫を凝らした授業の実践を目指す。現在高校203H担任、英語科主任、ESS部顧問、国際理解教育委員会委員、北陸学院英語教育研究支援センター高校代表。

北陸学院中学・高等学校 英語科教諭

中田 朋樹 Tomoki Nakada

1980年生まれ、東京都出身、東京大学法学部卒業。2015年に教員免許取得、2018年より北陸学院高等学校英語科教諭。2019年に北陸学院中学校に移り、中高両校で英語科担当。現在中学校2年学級副担任、進路指導担当、中学校英語部顧問、国際理解教育委員会委員、北陸学院英語教育研究支援センター中学代表。

苦手意識の克服を目指して 中学英語全授業に教員2名

平田 「英語のミッション」という言葉が定着している本院の英語教育について、まず中学校の様子からお話ししましょう。

中田 本年度から英語の全授業にチームティーチングを導入しました。1クラスを教員2名で担当することで、音読やスピーキングの個別テスト、プレゼンテーションなどが効率よく行える上に、生徒がつまづいた場合などは、授業の流れを止めることなく、その都度個々に支援できるようにしました。始めてからまだ日が浅いですが、今までできなかったことができるようになって、生徒たちも達成感を感じているようです。

平田 英語の苦手意識が減り、学級全体の成績のボトムアップに繋がりをうです。

中田 そのとおりです。また、できるだけ英語の長文に触れさせようと「多読」にも取り組んでいます。理科・歴史など多様なテーマの英語本を教室前の廊下に置き、自分の興味や英語のレベルに合わせて自主的に読んでもらう試みです。新しく始まる大学入学共通テストでは、大量の長文を迅速に読める力がないと太刀打ちできません。英文をストレスなく、楽しんで読める力を身につけるには中学から取

り組むのが効果的と思い、始めることにしました。

動画共有サイトを有効活用 高校独自の「音読」勉強法

平田 高校での取り組みの特長と言えば、まずは「音読」です。机に向かう勉強だけでなく、声に出すことを重視しています。

中田 言語は音から始まりますからね。発音できない言葉は聞き取れないし、文字で書くのも難しく、覚えにくくなります。

平田 そうなんです。それで「音読」の動画教材を自前で作っています。それを動画共有サイトに投稿し、生徒にはQRコードを提供します。生徒はスマホなどで再生しながら、動画と同じ速度で読めるまで繰り返して練習する仕組みです。段階的に難易度を上げてあり、日本語を英語に置き換えたり、流れてくる英文を同時通訳風に日本語訳したり、ハイレベルな練習も行えます。動画は後戻りできないのでスピード練習に有効ですし、家でもどこでも使える上、再生回数で生徒の利用状況がわかるのもメリットです。最近では、コロナ禍で英会話の授業がしにくい状況なので、その時間を利用してALT(外国語指導助手)による英作文指導も集中的に行っています。

項目は中学の段階から強化したほうがいいのでは」と思い、即実行しました。また最近では、幼稚園から大学まで、北陸学院各校の英語担当者が集う「英語教育研究支援センター」も始動しており、暗唱コンテストの合同開催など、継続教育における英語教育の可能性を追求しています。

※外国語の運用能力を、言語の枠や国境を越えて同一の基準で測ることができる国際的な指標。A1・C2の6つの等級があります。

楽しんで学ぶ気持ちが大切 思い出に残る授業を目指す

中田 中学校の英語については今後、3点を意識して進める予定です。まず1点は、言語の基本である声を出す習慣を身につけること。2点目は、文構造への理解を促すこと。近年の英語指導ではコミュニケーションが重視される分、どうしても文法が置き去りにされがちなので、先に述べた大学入学共通テスト対策なども念頭に、受信・発信のどちらにも役に立つ知識を増やしたいと思っています。そして3つ目は、自ら進んで学ぶ姿勢を身につけること。強いられる勉強は苦痛になるので、知的好奇心を持って楽しんで学ぶ習慣が身につくように指導していきたいです。

平田 本年はコロナ禍で大きな行事がなくなってしまうと思いますが、思い出はイベントだけではなく、わからなかった勉強がわかるようになる体験もまた大切な思い出になり得るのではないのでしょうか。日々の授業が生徒の思い出の一つになるような、「英語って面白い」「もっと勉強したい」と思ってもらえるような道筋づくりが、私たち教員の仕事だと思っています。

北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学/TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校/TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

月刊北國アクトス2020年10月号掲載記事

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう

北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

TOPICS.1

2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。①本校の入学試験で4教科※²の合計点が225点以上の入学者 ②本校の授業料が3年間免除※³※¹:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。 ※²:4教科(国語100、数学100、理科50、社会50)の合計300点
※³:スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

OPEN SCHOOL

入試問題解説会

各教科のポイントを
わかりやすく解説します!

10月 3日(土) 申込締切 9/25(金)

対 象／小学5・6年生の児童とその保護者 時 間／9:00～11:30(8:30受付開始)
申 込／本校のホームページよりお願いします。

北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

TOPICS.1

本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。※²

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者

②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※¹:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。※²:スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

OPEN SCHOOL

学校・入試説明会

全て同じプログラムで説明会を
開催します!

10月10日(土) 申込締切 10/2(金)

10月17日(土) 申込締切 10/9(金)

11月14日(土) 申込締切 11/6(金)

11月21日(土) 申込締切 11/13(金)

12月 5日(土) 申込締切 11/27(金)

時 間／9:30～11:30(9:00受付開始)
※ご希望の方には、11:30～個別相談会を実施します。対 象／中学3年生とその保護者
申 込／本校配布のチラシ申込書をFAX、
またはホームページよりお願いします。強化指定部の
2つを体験!

クラブ体験会



硬式野球(男子)

10月3日(土)
申込締切 9/25(金)
時 間／9:30～12:30
(9:00受付開始)

バスケットボール(男子)

10月10日(土)
申込締切 9/25(金)
時 間／13:30～16:30
(13:00受付開始)

Message

パイプオルガンの音色が鳴り響くチャペル、
「勉強プラスもうひとつ」を実践する先輩たちの姿、
教員が抱く、生徒たちへの願い。
これらを映し出し、北陸学院をより近く、深く、
感じてもらえる動画を制作しました。
ぜひ、本校に流れる時間をご体感ください。北陸学院
紹介ムービー

Webで公開中!



Mission Movie

北陸学院中学校
北陸学院高等学校〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学／TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校／TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398国際理解教育が
さらにパワーアップ!

135年前に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。

柔らかな感性を持つ10代に多文化に触れることは、
自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。※新型コロナウイルスの影響により、2020年度の研修・留学は中止します。
2021年度についても状況により中止となる可能性があります。

POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる

POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感

POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く

POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心



	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	
高等学校	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1～2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間



留学への準備にもなる、日々の学び



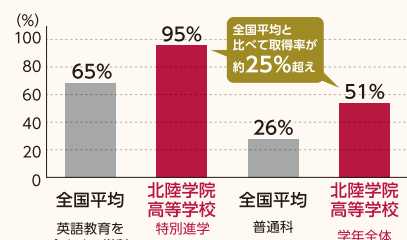
世界には多様な文化があり、考え方や生き方もさまざま。日頃から生徒たちに関心を持ってもらえるように、各取り組みを実施しています。

中学校

高円宮杯
全日本中学校英語弁論大会

1949年から毎年開催される、全国の中学生を対象にした日本最大の英語弁論大会です。英語力だけではなく、人に伝える力や文章を組み立てる力を養えることもあり、本校でも希望する生徒たちが積極的に参加しています。本校生徒は今までに全国2位、4位、7位(2回)、特別賞を受賞しています。生徒たちの努力により15年連続で本校から全国大会に出場していることを評価いただき、一昨年、「学校特別賞」を受賞しました。

高等学校

英検準2級レベル(CEFR A2)
取得者の割合

[平成30年度英語教育実施状況調査(高等学校)]の結果との比較より

実用英語技能検定試験やGTECなどの外部検定試験を積極的に推奨し、その対策も視野にいられています。近年の特別進学コースの実用英語技能検定試験2級以上の取得率は約40%で、準2級以上の取得率は70%以上、学年全体でも約40%前後の取得率(3年生までの実人数に対する割合)で推移しています。

月刊北國アクタス2020年10月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう